

# Level RGBA Ino

RGBA 個別にレベル補正をします。

RGB まとめて補正したい時は"Level Master"を使用してください。

--- 入力 ---

Source

処理をする画像を接続します。

Reference

Pixel 毎に効果の強弱をつけるための参照画像を接続します。

--- 設定 ---

Red In

Green In

Blue In

Alpha In

入力 Pixel 値の Min(最小)値と Max(最大)値を指定します。

Min より小さい値は Min に、Max より大きい値は Max に制限します。

最小は0、最大は1です。

初期値は、Min が0、Max が1、です。

小数点以下4桁までの入力になります。

Red Out

Green Out

Blue Out

Alpha Out

"In"で指定した範囲を、

ここで指定する Min(最小)値と Max(最大)値の範囲に当てはめます。

最小は0、最大は1です。

初期値は、Min が0、Max が1、です。

小数点以下4桁までの入力になります。

Red Gamma

Green Gamma

Blue Gamma

Alpha Gamma

"Out Min"と"Out Max"の間で gamma 補正します。

0.1から1.0の間だと、画像が暗くなります。

1.0を指定すると補正しません。

1.0から10.0の間では、明るくなります。

初期値は1です。

## Premultiplied

ON なら、RGB に対して Premultiply 済の

(Alpha チャンネルの値があらかじめ RGB チャンネルに乗算されている)  
画像として処理します。

そのとき、Alpha にも処理を加えてしまうと、正しい画像にならない場合があります。  
初期値は ON です。

## Reference

Pixel 毎に効果の強弱をつけるための参照画像の値の取り方を選択します。

入力の"Reference"に画像を接続し、

Red/Green/Blue/Alpha/Luminance/Nothing から選びます。

この効果をつけたくないときは Nothing を選ぶか、接続を切ります。

初期値は Red です。